

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

KDDI株式会社が発行する

「サステナビリティボンド」への投資について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、KDDI株式会社が発行するサステナビリティボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

サステナビリティボンドは、環境改善効果があり（グリーン性）、社会的課題の解決に資する（ソーシャル性）事業に資金用途を限定して発行する債券です。

同社は2022年9月に「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、格付投資情報センター（R&I）から、「グリーンボンド原則2021」、「ソーシャルボンド原則2021」、「サステナビリティボンド・ガイドライン2021」（以上、国際資本市場協会（ICMA））、「グリーンローン原則2021」、「ソーシャルローン原則2021」（以上、ローンマーケットアソシエーション（LMA）、アジア太平洋地域ローンマーケットアソシエーション（APLMA））、ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）定義）、「グリーンボンドガイドライン2022年版」、「グリーンローンガイドライン（2022年版）」（環境省定義）、「ソーシャルボンドガイドライン（2021年版）」（金融庁定義）に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しています。

本債券発行による調達資金は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する各種プロジェクトへ充当されます。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

<本債券の概要>

銘柄	KDDI株式会社第30回 無担保社債（サステナビリティボンド）	KDDI株式会社第31回 無担保社債（サステナビリティボンド）
年限	3年	5年
発行額	500億円	500億円
発行日	2022年10月27日	
充当事業	5G関連投資を中心とする、社会課題の解決や地球環境保全につながる各種プロジェクト等に拡充	

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

